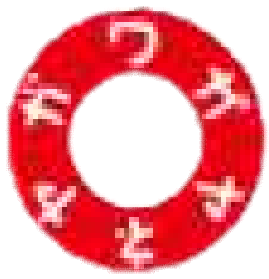
＜先進事例　紹介＞

資料2

寝屋川市（ロゴ、フレーズ）



ワガヤネヤガワロゴマークは、摂南大学の学生が、街頭アンケート、フィールドワークなどを通して、まちのイメージを抽出し、学生や市職員の協働によってデザインされました。

『ワガヤネヤガワ』のネーミングは、若手職員が発案しました。わが家のようにあったかい寝屋川のまちを表しています。

大東市（ロゴ、ブランドメッセージ）

市民の意見等も踏まえ、専門家によるブランドメッセージおよびロゴの提案を求め、商標権や意匠権等の侵害がないことを確認のうえ、大東市ブランドメッセージを

『子育てするなら、大都市よりも大東市。』

に、また大東市ブランドロゴを決定いたしました。

香川県（フレーズ）

高石市（フレーズ、広告）

広告に登場するのは、高石市内に居住する30代の夫婦と1歳の男児で、市が協力を求めたところ、快諾。
妻が息子をたかいたかいするシーンと、妻のそばで夫がたかいたかいをする場面の2種類があり、子育て環境のよさをアピールしている。

産・官・学連携によるプロモーション

チキンラーメン（日清食品）×池田市×大阪成蹊大学

【大阪府池田市～大阪池田チキチキ探検隊～】大阪成蹊大学

池田市が発祥である「チキンラーメン」を使った地域店舗のメニューの発掘と、情報の発信により、市の観光活性化につなげることを目的とし、市役所や観光協会、商店街、企業、大学が一丸となり、実行委員会を組織して活動をしています。
平成26年度の公式スマホサイト立ち上げでは、本学学生が店舗での取材・撮影、記事編集を担当し、関連イベントでの運営にも継続して関わっています。サイトの情報はガイドマップとしても編集され、各観光施設にて配布され、観光の促進ツールとなっています。また、この取り組みは、注目を集め、テレビを始めとしたメディアで多く取り上げられています。